

建設工業新聞

2020年11月18日（水）4面に掲載

県産スギ材の打設風景を見学 輪中堤 軟弱地盤補強で

県工業技術センターと、肥後県を共同で行った。県小浜土木事務所は16日、小浜市国富町段野の古川の「河川堤防工事（古川1号）工事」ラフを「打設」で行われてい

る輪中堤の丸太杭打設見学会を開催した。県木材利出研究会会長や県土木・農林業職員、福井高等の生徒約30人が参加し、県内初で全国的にも珍しいスギ間伐材「長さ4m、木口径13cm」を使用した軟弱地盤補強のための打設風景を見学した。

設計はアートジャパンナガヤ設計（本社＝岐阜県岐阜市）が担当。



打設された木杭を前に現場説明を受けている様子

本報定し、13年度から輪中堤より住宅地を囲む事業に着手している。

参加者は、打設された杭を前に工法や工事概要の説明を受けたあと、ながら、大型クレーンによって打ち込み地盤補強している様子を見学した。写真下、「あれだけの本がいくとも簡単に本が入ってしまふほどの地盤」と農職員は話していた。工事は22年度に完成予定。

株式会社 AB コーポレーション